

復習：本日の講義の内容について振り返り、不明な点について調べる。 予習：次回の講義内容についてテキストや配布資料について目を通しておく。		4
授業計画		
第1回	テーマ：看護と生活と社会 地域で生活する人々の暮らしや健康について理解し、その関係や生活を支援することについて考える。	
第2回	テーマ：人々の暮らしと地域について 暮らしの多様性から理解を深め、コミュニティアズパートナーモデルを使用し、地域を見る視点を学んだうえで、自分の生活する地域の特性や環境について考える。	
第3回	テーマ：自分の住んでいる地域について概観する 自分の生活する地域を概観し、地図上に表し、特性を考え、その地域の課題を見出す。	
第4回	テーマ：地域と社会資源 様々な健康レベルにある人が地域の中で暮らし続けるために必要な社会資源マップを作成する。	
第5回	テーマ：地域包括ケアシステムにおける多機関・多職種の機能と役割について 連携する機関、多職種の機能と役割について概説する。	
第6回	テーマ：地域包括ケアシステムにおける多機関・多職種連携について これまで、講義の中で学んだ職種や早期看護実習の中で関わった職種などを思い起こし、連携する機関、多職種との連携について考える。	
第7回	テーマ：地域包括ケアシステムと社会的背景 地域包括ケアシステムと共生社会について理解することができる。	
第8回	テーマ：地域包括ケアシステムと自助・互助・共助・公助、および看護の役割について 地域包括ケアシステムにおける看護師の役割を考えることができる。	
テキスト	・河原加代子：地域・在宅看護論[1]地域・在宅看護の基盤 医学書院	
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	・高橋紘士：地域包括ケアシステム オーム社 ・関永信子：地域包括ケアシステムの基礎的理解と実践 翔雲社 ・秋山正子：つながる・ささえる・つくりだす在宅現場の地域包括ケア 医学書院 ・平野かよ子：健康と社会・生活 メディカ出版	
課題に対するフィードバックの方法	提出物のフィードバックは講義内で行います。	
学生へのメッセージ・コメント	健康や医療、社会保障制度等に関連する書物やニュースに関心を持ちましょう。 特に地域の催事に興味を持ち、どのようなライフステージの方が参加されているのか関心を持ちましょう。 地域で生活するに当たり、困っていることや不便に感じていることはないか周囲の方にインタビューをしてみましょう。 地域で生活する人々に関心を持ちどのような課題を抱えているのかなど、自分の住んでいる地域に目を向け、関心を持って生活し、その上で課題が見いだせる力をつけていきましょう。 レポートについては講義の中で説明します。 出席については、出席カードなどを提出してもらいます。	